



2025年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月13日

上場会社名 株式会社スマートドライブ 上場取引所 東
 コード番号 5137 URL <https://smartdrive.co.jp/company/ir/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北川 烈
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 管理部門担当(氏名) 高橋 幹太 (TEL) 03-6712-3975
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無 (当社ホームページに決算説明動画を掲載予定)
 (百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第1四半期の連結業績(2024年10月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第1四半期	641	24.6	39	—	35	—	21	—
2024年9月期第1四半期	514	25.6	△8	—	△11	—	△11	—

(注) 包括利益 2025年9月期第1四半期 21百万円(—%) 2024年9月期第1四半期 △11百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第1四半期	3.43	3.28
2024年9月期第1四半期	△1.90	—

(注) 2024年9月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期第1四半期	1,980	803	40.0
2024年9月期	1,862	776	41.2

(参考) 自己資本 2025年9月期第1四半期 791百万円 2024年9月期 768百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年9月期	—	—	—	—	—
2025年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年9月期の連結業績予想(2024年10月1日~2025年9月30日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,079	41.7	301	72.0	288	67.9	387	45.6	61.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年9月期1Q	6,264,360株	2024年9月期	6,254,880株
② 期末自己株式数	2025年9月期1Q	91株	2024年9月期	91株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年9月期1Q	6,256,101株	2024年9月期1Q	6,208,693株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、物価上昇の影響などがみられるものの雇用改善や名目賃金が増加する中で緩やかな持ち直しの傾向が見られ、企業部門においても、業績改善を反映して景況感は回復傾向にあり、価格高によるマイナスの影響や人手不足による供給制約がある中でも企業の設備投資意欲は底堅く推移しております。

これに伴い、人手不足の深刻化を背景に省力化などに向けたデジタル投資の活発化、生産拠点の国内回帰、事業の付加価値向上等のためのIT・IOT・AI等への投資ニーズの増加、安定的な業務継続のための社内のDX推進は、今後も加速していくものとみられます。

そのような状況下で、当社グループでは、引き続き国内フリートオペレーター事業として様々な事業規模・事業セクターの顧客企業向けにSaaS型車両管理サービスの提供や走行データ等の分析解析サービスの提供、顧客企業が保有するデータの利活用提案・DX推進を行いました。

また、国内アセットオーナー事業として、データを活用した新たな事業モデルの構築を図るリース会社や自動車メーカー、保険会社との間で、エンドユーザー（リース会社や自動車メーカーが持つ法人顧客）に向けてテレマティクスサービスの提供・導入支援や当社データプラットフォームやデータ分析解析サービスの提供を行うなど、当社既存サービスのOEM提供や共同での顧客開拓・拡販を進めてまいりました。

さらに、海外モビリティDX事業として、マレーシア現地の自動車メーカー、保険会社に向けてテレマティクスサービスの提供やロードサイドアシスタンスアプリの開発・提供を行うなど、海外事業の本格的な立ち上げと強化を行いました。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は641,799千円（前年同期比24.6%増）、営業利益は39,432千円（前年同四半期は8,938千円の営業損失）、経常利益は35,260千円（前年同四半期は11,216千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は21,486千円（前年同四半期は11,771千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

なお、当社グループは「国内FO事業」、「国内AO事業」及び「海外モビリティDX事業」を有機的に結合させたサービスを展開しているため、モビリティDX事業の単一セグメントとしております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ117,934千円増加し、1,980,261千円となりました。流動資産は、前連結会計年度末より69,021千円増加し、1,548,981千円となりました。これは主に売掛金が42,507千円増加したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末より48,912千円増加し、431,280千円となりました。主に、ソフトウェアが13,734千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ90,861千円増加し、1,176,602千円となりました。流動負債は、前連結会計年度末より90,861千円増加し、646,602千円となりました。これは主に契約負債が24,214千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ27,072千円増加し、803,659千円となりました。これは主に、利益剰余金が21,486千円増加したことによるものであります。なお、自己資本比率は40.0%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度（2025年9月期）の業績見通しにつきましては、売上高3,079百万円、営業利益301百万円、経常利益288百万円、親会社株主に帰属する当期純利益387百万円を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	817,170	783,968
売掛金	456,206	498,714
棚卸資産	132,100	132,793
その他	78,422	138,608
貸倒引当金	△3,940	△5,103
流動資産合計	1,479,960	1,548,981
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品 (純額)	7,946	9,779
有形固定資産合計	7,946	9,779
無形固定資産		
ソフトウェア	217,044	230,779
ソフトウェア仮勘定	25,460	45,250
無形固定資産合計	242,504	276,029
投資その他の資産		
投資有価証券	29,565	26,420
繰延税金資産	97,588	97,588
その他	4,762	21,462
投資その他の資産合計	131,915	145,470
固定資産合計	382,367	431,280
資産合計	1,862,327	1,980,261

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	72,301	97,969
未払金	110,394	135,837
未払法人税等	530	13,826
契約負債	314,388	338,603
その他	58,125	60,364
流動負債合計	555,740	646,602
固定負債		
長期借入金	530,000	530,000
固定負債合計	530,000	530,000
負債合計	1,085,740	1,176,602
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,923	21,864
資本剰余金	483,280	484,221
利益剰余金	264,656	286,142
自己株式	△216	△216
株主資本合計	768,644	792,012
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△598	△388
その他の包括利益累計額合計	△598	△388
株式引受権	—	2,204
新株予約権	8,541	9,831
純資産合計	776,586	803,659
負債純資産合計	1,862,327	1,980,261

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
売上高	514,920	641,799
売上原価	196,375	243,728
売上総利益	318,545	398,071
販売費及び一般管理費	327,483	358,639
営業利益又は営業損失(△)	△8,938	39,432
営業外収益		
雑収入	145	38
営業外収益合計	145	38
営業外費用		
支払利息	1,104	1,021
為替差損	1,319	44
持分法による投資損失	—	3,144
営業外費用合計	2,424	4,210
経常利益又は経常損失(△)	△11,216	35,260
特別利益		
新株予約権戻入益	18	52
特別利益合計	18	52
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△11,198	35,313
法人税、住民税及び事業税	572	13,826
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△11,771	21,486
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△11,771	21,486

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△11,771	21,486
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	599	209
その他の包括利益合計	599	209
四半期包括利益	△11,172	21,696
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△11,172	21,696
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

法人税等の算定に関しては、当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、モビリティDX事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	9,788千円	27,988千円

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2025年2月13日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を次のとおり決議しました。

1. 自己株式の取得を行う理由

株主還元の充実及び資本効率の向上を図るとともに、将来の機動的な資本政策を可能とするため。

2. 取得に係る事項の内容

- | | |
|----------------|-----------------------|
| (1) 取得対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得し得る株式の総数 | 70,000株(上限) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 1億円(上限) |
| (4) 取得期間 | 2025年2月14日～2025年3月20日 |
| (5) 取得方法 | 市場買付 |